

つかさ通信



平成26年 7月1日発行
第44号

社会福祉法人 博学会
ケアハウス つかさ
札幌市白石区北郷9条3丁目3番10号
(TEL) 876-3771
(FAX) 876-3776

ごあいさつ



6月16日にケアハウスつかさの新施設長として着任いたしました、菅原と申します。以前は同じ博学会のアルメリア米里に勤務をしておりました。まだまだ分からない事ばかりで、ご利用者の皆様にはご迷惑をお掛けすることが多々あるかと思いますが、何卒ご容赦いただきまして、一日も早くお名前とお顔が一致するよう努力をしてみたいと思いますので、何卒宜しくお願い申し上げます。5月のゴールデンウィーク前後は異常気温で30度を超える地域などもあり、このまま夏に突入かと思いきやその予想も見事にはずれ、6月に入ると今度はすっかりまるで梅雨入り状態、今月はご利用者皆様が大変楽しみにしている夏祭りが控えているのでとにかく北海道らしく晴れ晴れと清々しいお天気になるよう期待をしています。私どもスタッフは、ご利用者皆様の笑顔やお元気なお姿を拝見するのが一番の楽しみです。皆様のお幸せを一身に願ひ、これからも一生懸命頑張らせていただきますので今後共何卒宜しくお願い申し上げます。



社会福祉法人博学会 ケアハウスつかさ 新施設長 菅原 範明

夏に甘酒！その訳とは？



甘酒は
楽しく
飲みましょ
う

皆様ご存知の甘酒。お正月などに飲むイメージが強いですが、最近夏の暑い時期でもスーパーなどで甘酒が販売され飲む方が増えています。今回はその甘酒についてお話します。

《甘酒の歴史》

起源は古墳時代と言われていました。見た目はどぶろくに似ており「甘粥」とも呼ばれていました。江戸時代では甘酒の行商も現れるほど一般的になり「甘い・甘い・あーまーぎーけー」等の文句で親しまれ、夏の風物詩として定着しました。江戸時代の風俗や事物を説明した書である「守貞漫稿」には「夏月専ら売り巡るもの」が甘酒売りと書かれている程でした。また、当時の江戸幕府は庶民の健康を守るため、老若男女を問わず購入できるように甘酒の上限価格を制限していました。現代に入り、もっと気軽にいつでも飲めるように昭和44年にびん入り甘酒が、昭和49年に缶入り甘酒が発売されました。

《甘酒の栄養》

甘酒には、ビタミンB1、ビタミンB2、ビタミンB6、葉酸、食物繊維、オリゴ糖システイン、アルギニン、グルタミン等のアミノ酸と大量のブドウ糖が含まれています。これらの栄養はいわゆる栄養剤としての点滴とほぼ同じ内容であることから「飲む栄養」と称されることもあります。冬季では体が温まるようにあるいは風邪の予防として甘酒を熱くして、夏季にはさっぱりと飲むようにショウガ汁を入れて、と飲む方法も様々です。甘酒が多くの方に好まれるのはご自分の飲みやすい飲み方ができる、という所もあるのかもしれませんが。

昔から「元気の素」として親しまれていた「甘酒」
今年の夏は甘酒で夏バテ対策をしてみたいはいかがでしょうか。

「花より団子ツアー」が開催されました



毎年、つかさでは桜の開花を見越してお花見の行事を企画しております。今年も昨年の開花時期と今年の桜の開花予想を参考にしながら、桜が見ることが出来る時期を予想して、お花見の実施日を5月16日、21日、23日の3日間に設定いたしました。しかし、実際には5月に入ると急に気温が上昇し、次々と予想より早く開花が始まり、予定していた時期には桜はすでに散っていました。今回は「花より団子ツアー」と銘打って、江別の湯川公園の散策と喫茶店で和菓子をゆっくりと楽しんで頂く行事として皆様に楽しんで頂きました。

わらび餅
美味しいです！



1日目

食器も
素敵でした！



2日目

1日目、2日目は、雨天のため、公園散策ができませんでしたが、その分ゆっくり和菓子を味わって頂きました。白玉ぜんざいや、わらび餅が人気がありました。

3日目

3日目は天候が戻り、公園を散策することができました。その後ゆっくり和菓子を頂きました。



美味しくて
話しも
弾みました！



《職員異動のお知らせ》



平成24年の4月から施設長として勤務しておりましたが、法人内の人事異動のため、6月下旬にケアハウスつかさを離れることとなりました。私自身に至らない点が多々ある中、入居者様、ご家族様、地域の皆様には多大なご支援とご協力を頂きました。誠にありがとうございました。今後共、ケアハウスつかさをよろしく願い致します。

社会福祉法人博学会 ケアハウスつかさ 前施設長 宮嶋威